## 「PCパフォーマンスチェッカー」ついて

「PCパフォーマンスチェッカー」は、PCに搭載されているハードウェアやリソースの状況を解析し、最適な状態で 利用できるよう検証するためのツールです。CPUや搭載されているメモリーが十分であるか、HDDの劣化状態 はどうか、断片化の状態はどうかなどを確認できます。また、解析時点での評価内容やシステム情報をファイル として保存しておけます。具体的な使用方法は次のようになります。

対応 OS:

Windows XP/Vista/7/8/8.1/10 Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2/2012/2012 R2

1: ダウンロードしたファイルの中から"PerformanceChecker.exe"をダブルブクリックすると次の画面が表示され、 解析が始まります。解析にかかる時間はシステムの状態によって異なりますが、数十秒~数分程度要しま す。

PCパフォーマンスチェッカー					
C:ドライブを解析中					

2: 解析が終了すると次のような総合評価画面が表示されます。各項目毎の評価結果が、また、総合評価のコ メントが表示されます。



3:「詳細を表示」をクリックすると、各項目の検査内容の詳細が表示されます。次の画面は、HDDの総合評価です。

ie.	P C パフォーマンスチェッカー	– 🗆 🗙
ファイル(F) バージョン情報(A) 一 総合評価 ロ-システム情報 - PC 情報 - CPU 情報	S.M.A.R.T. 総合評価	
	HDD () 合数: 1 合 総合健康度: 88 % 総合性能:	100 %
	健康度 88 % 100 % 1	

4: さらに各HDDを選ぶと詳細なSMART情報が表示されます。

e	P C パフォーマンスチェッカー	– 🗆 🗙
ファイル( <u>E</u> ) バージョン情報( <u>A</u> )		
	HDD1: S.M.A.R.T. 情報	
… PC 指報 … CPU 情報 … メモリ情報	モデル番号: TOSHIBA MQ01ABD075	
アプリケーション情報	ファームウェアリビジョン: AX003M HDD 温度	
ロードライブ情報 …論理ドライブ情報	シリアル番号: X24CC2P0	35 ℃
□-・断片化ファイル情報 □-・ドライブ C	シリンダ数: 16383 ヘッド数: 16 トラックあたりのセ	ウタ数: 63
□ S.M.A.R.T.総合評価	健康度: 88 % 性能:	100 %
	ID 名称 現在値 ワース	ト値 閾値  /ヘ
	01(1)  読み込みエラー率 100	100 50 0000000
	02(2) スループット性能 100	100 50 0000000
	03 (3) 人ビンアップ時間 100 04 (4) ディスタの同志が開始を考え」された同時は 100	100 1 B406000
	04(4) ナイスクロビ単ムが前知3/1学正さればビビ設(100	100 0 5005000
	05 (5) 「YAB C 2500数 100 07 (7) シークエラー座 100	100 50 0000000
	08 (8) シーク時間性能 100	100 50 0000000
	09 (9) 通電時間 98	98 0 A503000 v
	1	
	訂正できない読み込みエラーの回数です。数値が閾値より低い場 ク表面または、磁気ヘッドに異常があります。	合口は、磁気ディス 🔨 🗸

5:次は、断片化情報の詳細表示です。

e	P C パフォーマンスチェッカー - 「				
ファイル(F) バージョン情報(A)					
総合評価 ローシステム情報	ドライブ C 樹	「片化ファイル	青報		
PC 1音報版 	論理ドライブ:	C:	断片化ファイル数:	2617 🔞	
	断片化率 <b>:</b>	5.25 %	合計超過断片数:	9326 (18	
日・1217月40 ・論理ドライブ情報				今すぐ解析	
⊡~町/51ビノア1ル/宿報8 <mark>ドライブ C</mark> ドライブ D	クラスタマップ	新片化ファイル			
⊡-S.M.A.R.T. 総合評価					
	□ 空き領域 ■	使用済み領域 🗖 連續	カファイル 🗖 システムファイル 🗖 断片イ	EJァイル ■ MFT 予約領域	
1					

6:次はシステムの総合評価です。



7: ファイルメニューから「レポートファイル作成」を選ぶと、PCパフォーマンスチェッッカーの評価内容とPCのシ ステム情報をファイルとして保存しておけます。



以上